

会員の皆様がこれまでに手がけられた数々の住宅リフォームや、店舗改装等の作品を募集しております。昨年度は作品集として冊子編集を予定しておりましたが、作品数が冊子発行にはならず、まずはインテリアプランナーニュースに掲載し、会員の方々の活躍を会員、及び一般の方々に紹介していく予定です。作品はインテリアプランナー協会ホームページにもアップして、広く紹介してまいります。作品数がまとまった段階で冊子等の発行を予定しておりますので、皆様にはふるって作品のご提供をお願いいたします。作品の応募につきましては事業交流委員会・針谷哲までお問い合わせください。

【事務局たより】

■ 理事会報告 (平成21年度)

第5回	理事会	10月	6日	開催
第6回	理事会	11月	4日	開催
第7回	理事会	12月	8日	開催
第8回	理事会	1月	12日	開催
第9回	理事会	2月	5日	開催
第10回	理事会	3月	9日	開催

■ J I P A

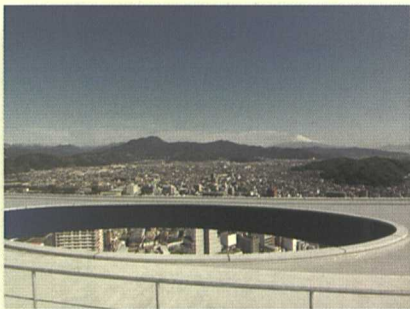
- 「IPEC2009」 11月11日～13日開催
- 「LED照明セミナー」 10月14日開催
- 「国会議事堂・IPEC2009」見学会 11月12日開催
- インテリアプランナーニュースVol.29、11月発行
- 「新年会」 2月5日開催

■ 委員会報告 (平成21年度)

- ・事業交流委員会
  - 8月 7日 第2回委員会開催
  - 12月 8日 第3回委員会開催
- ・情報会員委員会
  - 10月23日 第3回委員会開催
  - 11月24日 第4回委員会開催
  - 12月 8日 第5回委員会開催
  - 2月19日 第6回委員会開催
  - 4月 2日 第7回委員会開催

【事務局からのお願い】

- ・住所変更または、賛助会員で担当者の変更がありましたら、事務局までご連絡の程お願い致します。
- ・年会費の納付をお願い致します。



【今号の表紙】

J R 静岡駅北口再開発ビル『葵タワー』

J R 静岡駅を降りて北口にでると静岡の玄関口の紺屋町に地上25階高さ125mのビルが見えてきます。静岡駅北口再開発ビル「葵タワー」です。静岡市内一の高さで、県内では浜松の「アクトタワー」に次ぐ高層ビルです。東海地震が予測され耐震強度も他県よりも2割増しの静岡県ではここまでの高さのビルは建たないだろうと言われていました。20年前バブル後期に持ち上がったこの再開発もバブル崩壊で一時はビル建設の話も頓挫してしまいましたが、地権者の方々の努力で無事にこの4月にオープンすることができました。125mの屋上へリポートからは南は、駿河湾、北は南アルプス、そして東側には静岡市が広がり日本平と富士山を望むことができます。清水方面から国道1号線を西に進んでくると葵タワーの屋上付近に楕円形の「穴」が見えます。さて、なんでしょう？「持つところ」・・・かな？

右上のイラストは3年前のプランナーニュースの表紙です。今号の表紙とほぼ同じ位置にあった「東海軒」の建物、「葵タワー」に建て替えて、静岡の顔が新しくなりました。

情報会員委員会 山崎 倫康



【編集後記】

今回Vol.30の編集にあたり、ついに編集まとめ役という大役を仰せつかりました。なにしろ呑気な性格のため、ギリギリまで作業は伸び伸び、しかもパソコンの操作も微妙に怪しく・・・

ということで、山崎・倉田両副委員長の強力なサポートがあつて無事に発刊となりました。寄稿いただきました皆様もありがとうございました。

今号は2つの勉強会やツアーの報告のほか、レギュラーとなったビフォー・アフターの記事と、非常に内容の濃い号となっているのではないのでしょうか。

個人的には初の編集まとめ役の号が、奇しくも石川元情報委員長の追悼号となったことも感慨深いです。年2回発行しているこのプランナーニュース、より良いものにしていく為にも会員の皆様のご協力が必要です。

ビフォー・アフターの施工例など、掲載のご希望は遠慮なく情報委員会までお伝え下さい。

情報会員委員会 編集担当 遠藤 康朗



発行：静岡県インテリアプランナー協会 編集：情報委員会

静岡県インテリアプランナー協会 事務局

〒420-0064 静岡市葵区本通10-30 黒田設計(株)内 TEL / FAX 054-255-8027

ホームページ： <http://ipas2006.hp.infoseek.co.jp>

Shizuoka Interior Planner News Vol.30